

令和6年8月 マーケット・トレンド・レポート

- * 8月8日、宮崎県沖で M7.1 の地震が発生し、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。翌日には関東地方で M5.3 の地震が発生しました。1週間後には、注意の呼びかけが終了しました。地震から約1ヶ月後の電話世論調査では地震防災意識が「高まった」との回答が66%に達しました。
- * 8月13日、台風7号が発生し、関東地方などで影響が出るとの報道があり、新幹線の計画運休が発表されました。8月25日には台風10号が発生し、当初の予定が週末まで遅れることとなり、新幹線の運休が再度発表されました。
- * 岸田首相は自民党総裁選への立候補を表明せず、9月末の総裁任期満了で退陣する意向を示しました。これに伴い、9名が立候補するとの報道があります。立憲民主党や公明党でも代表選が行われる予定です。9月11日には、アメリカ大統領選でハリス氏とトランプ氏の初のテレビ討論会が開催されました。
- * 令和の米騒動が続いており、量販店では一時的にお米が品薄となり、パックご飯も影響を受けました。新米が販売され始めましたが、価格は高騰しています。昨年の生産減少や小麦粉の価格上昇、コロナ禍以降の米需要の増加が背景にあります。
- * 農林水産省は8月8日に、2023年度のカロリーベースの食料自給率が3年連続で38%であると発表しました。30年度には生産基盤の強化・維持、輸出の増加を目指して自給率を45%に引き上げる目標が設定されていますが、現時点では達成されていません。
- * セブンアンドアイ HD は、カナダの同業大手アリマントーション・クシュタールからの買収提案を発表しました。85,000 店舗を持つセブン-イレブンに対して、16,000 店舗の企業が買収を提案しました。提示額は約5兆5000億~6兆円とされており、過小評価されているとして拒否されていますが、買収提案は継続しています。
- * ハラスメントに関する話題が続いており、兵庫県の斎藤知事に関する報道が多く見受けられます。全職員を対象にしたアンケートでは、42%が「パワハラを見聞きした」と回答し、71名が「実際に知っている」と述べました。
- * エンターテインメント関連では、フジテレビの「27時間テレビ」で第7世代の霜降り明星やチョコプラが司会を務めた番組が話題となり、「学校かくれんぼ」や「カギダンス」が注目されました。また、「24時間テレビ」は大幅に企画が見直され、新しい試みが話題となりました。
- * スポーツ関連では、7月27日から9月9日までパリ五輪・パラリンピックが開催され、金メダル34個を含む合計86個のメダルが獲得されました。8月7日から8月23日には高校野球が開催され、暑さ対策として「2部制導入」や応援のルールが変更されるなどの変化が見られました。